

令和2年度 「商工会創生プラン」戦略・施策・事業評価結果【令和元年度分】の概要

県連合会と県内21商工会が一体となって策定した全国初となる「商工会創生プラン」(以下「プラン」という。)は、10年先のあるべき姿と商工会活動を具体化するための5年間の取組計画です。由利本荘市商工会でもこのプランに基づいて、平成29年度より様々な取組を展開しています。

そして、この度、令和元年度におけるプランの進捗状況について評価を実施した結果、次のとおりとなりましたので、ご報告させていただきます。

1 評価の実施

- ・ねらい：本プランは、成果を重視することを基本としており、その実効性を確保するため、設定した数値目標の達成度などプランの進捗状況の点検を行い、その結果を次の取組に活かす仕組みとして評価制度を導入・運用する。
- ・評価対象：由利本荘市商工会が実施する5戦略、10施策、24事業
- ・評価基準：「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から評価
- ・評価者：第三者から構成される評価委員会

2 評価結果の概要

■評価結果

戦略・施策・事業評価は、いずれも「順調」「概ね順調」で100%を占めており、順調に推移しています。

戦略評価：5戦略

A(順調) 2戦略

B(概ね順調) 3戦略

C(一部未達成) 0戦略

戦略「機動的・効率的な商工会」では、充実した個社支援を展開するための事務局体制のあり方や受託業務・地域振興事業への新たな関わり方が活発に議論され、着実に実行に移されていることからA評価となりました。また、その他の戦略についても概ね順調に進んでいます。



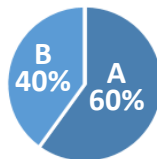
施策評価：10施策

A(順調) 6施策

B(概ね順調) 4施策

C(一部未達成) 0施策

環境整備が進んだことにより、個社支援が定着、6施策でA評価という結果につながっています。昨年度、C評価だった施策についても成果が見え始め、それぞれ評価を上げていることから、これまでの取組を継続しつつ、事業計画策定支援を中心とした個社支援が充実するよう各種施策を押し進めていきます。



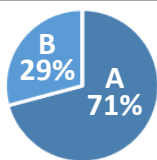
事業評価：24事業

A(順調) 17事業

B(概ね順調) 7事業

C(改善が必要) 0事業

24事業のうち7割以上がA評価となりました。個々の事業ベースにおいても個社支援が集中的・効果的に実行され、そのための環境整備も並行して行われています。今後は、ICTや働き方改革といった社会経済情勢の変化に対して、いち早く対応できる体制を整備しながら、個社支援力の底上げを図っていきます。



■評価結果の活用

評価結果は、次年度事業の企画・立案や次期商工会創生プランの策定等に活用するほか、経営課題に直結する緊急度の高い取組に関しては、即時にプランへ反映させ、迅速かつ着実に個社支援を展開して解決を図っていくなどフレキシブルな対応を行っていきます。